



れんけいと支援



富山市今泉北部町 2-1 / Tel: 076 (422) 1112 (代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp> / 発行日 2014年6月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

地域への看護の視点



看護部長 田村 雅子

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年に向けて、「医療・介護・予防・生活支援・住まい」を包括的に提供する地域包括ケアシステムの構築を目指す、診療報酬改定が進められています。急速な高齢化に伴う患者数の増加に対応するために、限られた人的資源の中で看護の質を維持・向上するために、看護実践の強化が求められています。

激変していく医療制度改革の中で、急性期病院という機能を持つ当院で必要とされる看護には、①急性期医療・専門性の高い医療を提供するための質の高い看護 ②コミュニケーションを図り、他職種との協働・連携に努め、患者中心の看護の提供 ③地域との連携の強化、が挙げられます。今回の改定では、在宅復帰率というアウトカム指標が盛り込まれたことから、地域連携室の退院調整看護師や入退院支援担当者だけに“地域とのつながり”を依頼するのではなく、病棟の看護師も在宅で生活する患者を支援する視点を持ち、入院早期からの退院・在宅復帰に向けた支援を促進していくことが大切になってきます。病棟単位で退院調整看護師の役割を担える看護師が今後必要となってくることから、退院支援看護師の育成プログラムの構築を考えています。

看護部では従来から、地域医療機関で勤務される看護師やコメディカルの方々に、院内でのさまざまな研修・講演・勉強会をご案内し、施設のご希望の研修を、認定看護師や当院が独自に認定しているエキスパートナースが向いて行う出前講座などで、地域のみなさまとの繋がりを深めてまいりました。2025年に向けて、当院の目指す役割を果たすためには、急性期の治療が終わり在宅などで患者・家族が望む療養生活が送れるよう、私たち病院看護師が「在宅」をもっと知らなければなりません。“専門性の高い看護師と訪問看護の同行訪問”をはじめ、地域に向けてできることに積極的に取り組んで参ります。連携させていただいている地域のみなさまのご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

Contents

地域への看護の視点	1
6月の地域連携・開放型病床症例検討会報告	2
研修・講演・勉強会のご案内	3
外来部門の紹介	4
医師不在のお知らせ	4
編集後記	4

1. 地域連携・開放型病床症例検討会

日時：7月8日(火) 19:00~20:15 場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー：「BCG直接接種導入後の問題点-気をつけるべきBCG接種の副反応-」

小児科 金田 尚

結核予防法改正によって2005年4月よりBCG接種は原則生後6か月以内に、ツベルクリン反応検査を省略して直接接種する方式が導入されました。以後、高い接種率を背景に特に乳児期に問題となる結核性髄膜炎は減少傾向にあります。一方で、接種局所に接種後2~3日以内

に発赤が生じるコッホ現象類似反応をはじめとした副反応の報告例は増えてきています。

今回は当科で経験した副反応症例を呈示し、特にコッホ現象と類似反応を鑑別するポイントについて解説したいと思います。

2) 症例検討 (2例)

① 『下肢(深部)静脈血栓を伴った両側卵巣腫瘍の1例』

紹介医：南洋クリニック 元尾 南洋先生 産婦人科 三輪 正彦

② 『難治性心タンポナーデの1例』

紹介医：かみいち総合病院 石川 忠夫先生 呼吸器・血管外科 山下 重幸

予告

日時：9月9日(火) 19:00~20:15 場所：当院3階 講堂

① ミニレクチャー：

② 症例検討 呼吸器内科、脳神経外科の2例を予定しています。

※8月の開催は、都合によりありません。

2. 内科CPC

日時：7月8日(火) 17:30~18:30

場所：医局カンファレンス室

3. 医療機器研修会

日時：7月1日(火) 17:45~18:15

場所：集団指導室

○テーマ 「在宅呼吸療法(NPPV・CPAP・ASV)について」

○講師 臨床工学技士 山崎 圭梨

4. 糖尿病研究会定例学習会

日時：7月3日(木) 17:45~18:30

場所：集団指導室

○テーマ 薬物療法「インスリンアナログと注射デバイス」

○講師 薬剤師 朱亀 進司

5. 富山地域リハビリテーション研修会

日時：7月3日(木) 18:00~19:30

場所：サンシップとやま2階 介護実習・普及センター

○テーマ 「使って体験、福祉用具」

○講師 介護実習・普及センター介護機器相談指導員 富山市民病院リハビリテーション科スタッフ

6. 緩和医療委員会 学習会

日時：7月8日(火) 17:45~18:45

場所：集団指導室

○テーマ 「症状コントロールI“疼痛”」

薬剤師について・ポンプの使用法

○講師 ターミナルケアエキスパートナース

薬剤師 松野 由華

7. 感染予防対策学習会

日時：7月14日(月) ①12:15~12:50 ②17:30~18:05

7月22日(火) ①12:15~12:50 ②17:30~18:05

7月30日(水) ①12:15~12:50 ②17:30~18:05

場所：講堂

○テーマ 「手指衛生について」

○講師 感染管理認定看護師 平野 規久

8. NST学習会

日時：7月28日(月) 18:00~19:00

場所：講堂

○テーマ 「経腸栄養剤・栄養補助食品の種類と選択 経口訓練食(段階的)」

○講師 管理栄養士 谷川 祐子

9. 褥瘡対策学習会

日時：7月25日(金) 17:45~

場所：集団指導室

○テーマ 「チームとしての褥瘡対策と診療報酬」

○講師 皮膚・排泄ケア認定看護師 関口 聡子

10. 接遇力向上研修会

日時：7月16日(水) 13:15~16:00

場所：講堂

○テーマ 「トラブルを未然に防ぐ接遇力と院内コミュニケーション」

○講師 置塩 良政

(富山市民病院接遇向上委員会委員長)

※大変申し訳ありませんが、参加希望多数のため申込みを制限させていただきます。

11. 看護研修

《新任看護職員 救急蘇生研修》

日時：7月4日(金) 13:30~17:15

場所：講堂

内容：救急時の適切な看護処置について(講義・実技)

※申込みについては先着5名とさせていただきます。

《現任教育》

日時：7月8日(火) 13:30~15:00

場所：講堂

○テーマ 「リーダーシップ」

日時：7月10日(木) 13:00~15:00

場所：講堂

○テーマ 「教育原理・方法」

日時：7月18日(金) 13:30~16:00

場所：講堂

○テーマ 「教育評価」

日時：7月24日(木) 13:30~16:40

場所：講堂

○テーマ 「ケースマネジメント・マネジメント」

《第4回 看護研究研修会》

日時：7月5日(土) 9:00~12:00(講義)

場所：講堂

内容：楽しくなる看護研究：データを読む力をつける!!

○講師 福井大学基礎看護学教授 上野栄一先生

《衛星研修S-QUE Eナース》

日時：7月2日(水) 17:40~18:40

場所：集団指導室

○テーマ 「最新の救急蘇生技術とCABそしてD」

日時：7月16日(水) 17:40~18:40

場所：救急外来

○テーマ 「内科救急と院内トリアージ」

《衛星研修S-QUE 特別企画》

日時：7月25日(金) 17:40~18:40

場所：講堂

○テーマ 「病院環境フォーラム '14福岡 病院機能評価2014 機能評価による病院改善」

外 来 部 門

の紹介



今月は 麻酔科

麻酔科・ペインクリニック内科外来は、医師6名、看護師1名、医療助手1名による3診体制で診療しています。

麻酔科外来では、麻酔科が管理する手術症例（年間約2000例）の術前診察を主に行っています。時間をかけて手術患者さんの全身状態を評価し、綿密な麻酔計画を立てて安全な手術に貢献できるように心掛けています。手術麻酔の他に、中心静脈カテー



ル挿入や経皮的気管切開術も当科が担当します。また産科医・助産師と連携し無痛分娩の普及にも力を入れています。

ペインクリニック内科外来では、片頭痛、帯状疱疹後神経痛、脊椎疾患や術後疼痛など様々な痛みを抱える患者さんに、神経ブロックや薬物療法などを用いて苦痛の軽減を図っています。痛み治療に難渋している患者さんがいらっしゃれば遠慮なくご紹介ください。



医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

7月分

科 名	不 在 日	医 師 名	科 名	不 在 日	医 師 名
内 科	29日、31日	清 川	外科・消化器外科	18日	月 岡
	11日	林	乳 腺 外 科	10日	吉 川
	24日	打 越		31日	名 倉
	30日	清 水	必 尿 器 科	25日、28日	元 井
	25日	水 野	整 形 外 科・	4日、25日	澤 口
	18日	志 田	関 節 再 建 外 科	4日、25日	坂 越
	30日	池田(麻)		24日	五 嶋
	9日	向 井	形 成 外 科	4日、7日	置 塩
	15日	山 口	眼 科	29日	山 田
精 神 科	29日	伊 東	麻 酔 科	18日	長 崎
外科・消化器外科	14日、17日、28日	泉	歯科口腔外科	23日	高 橋
乳 腺 外 科	24日	廣 澤	小 児 科	3日、4日	橋 本
	9日、10日、11日	福 島		4日	渡 辺

※ その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。

編集後記

梅雨の季節がやって来ました。この時期はうっとうしい気分になりがちですが・庭や道端に紫陽花の花が目に入ります。『むらさきの花』と書きますが、近年では色や形が多種多様にあります。1輪でも華やかですが群集にもなると、豪快な感じに映ります。雨の中でも元気に咲く紫陽花を眺めながら毎日を過ごしたいです。

看護師 桶口 美津子



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 FAX 076 (422) 1154

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp